



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 テラテクノロジー株式会社 上場取引所 東
コード番号 483A URL <https://www.teratech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮本 一成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平沼 雄介 TEL 03 (5979) 7173
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	3,510	—	431	—	440	—	316	—
2025年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 316百万円（－％） 2025年3月期第3四半期 一百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	194.43	179.99
2025年3月期第3四半期	—	—

- （注）1. 2025年3月期第3四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
2. 2025年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2026年3月期第3四半期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	3,474	2,657	76.5
2025年3月期	3,356	2,453	73.1

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 2,657百万円 2025年3月期 2,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	69.00	69.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				81.00	81.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,569	4.1	536	5.9	529	1.7	377	0.7	231.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,801,000株	2025年3月期	1,801,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	171,000株	2025年3月期	171,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	1,630,000株	2025年3月期3Q	—株

(注) 2025年3月期第3四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。また当社Webサイトにて同日掲載しております。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年2月26日(木)にSBI証券のウェブサイトで個人投資家向けの説明会をライブ配信で開催する予定です。

※SBI証券のウェブサイト(オンライン会社説明会)上に掲載した当社主催のオンライン会社説明会であり、同社が有価証券の売買その他取引等を誘引する、又は投資勧誘、個別銘柄の推奨等を目的とするものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

当社は、前第3四半期連結累計期間において四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きもみられますが、緩やかに回復しております。企業収益は改善傾向にあり、業況感は良好な水準を維持しております。一方で、先行きについては、米国の通商政策の影響による下振れリスクや金融資本市場の変動等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループでは「技術とサービスで社会に貢献する」を経営方針として、企業価値の向上に努めております。社会性の高いシステムの開発で培われた技術力、安定した顧客基盤、継続的な取引サイクル、及び高いプロパー（自社社員）比率による安定的なプロジェクト運営という当社グループの強みを伸ばし、活かすことで、着実な成長の実現に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高3,510,876千円、営業利益431,543千円、経常利益440,217千円、親会社株主に帰属する四半期純利益316,917千円となりました。

分野別では、公共分野は大型案件の端境期で売上は縮小傾向にあります。一方で、情報サービス分野、通信分野、金融分野、製造その他分野は順調に売上を拡大しています。結果として、顧客のデジタル変革需要をはじめとするIT投資ニーズへの的確な対応を図ることができました。

なお当社グループはシステム開発事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,125,005千円となり、前連結会計年度末に比べ131,214千円増加いたしました。これは主に売掛金の回収等により現金及び預金が189,565千円増加、売掛金が84,235千円減少したことによるものであります。固定資産は349,788千円となり、前連結会計年度末に比べ12,772千円減少いたしました。これは主に減価償却等により有形固定資産が10,781千円減少、保険積立金の解約等により投資その他の資産が1,556千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、3,474,794千円となり、前連結会計年度末に比べ118,441千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は775,248千円となり、前連結会計年度末に比べ86,148千円減少いたしました。これは主に預り金の増加によりその他が36,375千円増加した一方、賞与引当金が支給により121,489千円減少したことによるものであります。固定負債は41,970千円となり、前連結会計年度末に比べ142千円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が602千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、817,218千円となり、前連結会計年度末に比べ86,005千円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,657,575千円となり、前連結会計年度末に比べ204,447千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益316,917千円及び剰余金の配当112,470千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.5%（前連結会計年度末は73.1%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年12月23日の「東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,203,955	2,393,520
売掛金	648,771	564,535
契約資産	120,603	146,513
仕掛品	849	178
その他	21,425	21,935
貸倒引当金	△1,813	△1,677
流動資産合計	2,993,790	3,125,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,141	20,786
工具、器具及び備品（純額）	21,682	13,647
リース資産（純額）	870	478
有形固定資産合計	45,694	34,912
無形固定資産		
ソフトウェア	996	561
その他	903	903
無形固定資産合計	1,900	1,465
投資その他の資産		
投資有価証券	16,500	16,500
敷金及び保証金	68,891	68,891
保険積立金	111,668	110,111
繰延税金資産	117,906	117,906
投資その他の資産合計	314,967	313,410
固定資産合計	362,561	349,788
資産合計	3,356,352	3,474,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	142,780	159,150
1年内返済予定の長期借入金	3,352	—
リース債務	600	611
未払金及び未払費用	242,761	285,051
未払法人税等	95,442	39,476
契約負債	7,213	6,521
賞与引当金	251,053	129,564
受注損失引当金	—	303
その他	118,192	154,568
流動負債合計	861,396	775,248
固定負債		
リース債務	460	—
退職給付に係る負債	41,367	41,970
固定負債合計	41,828	41,970
負債合計	903,224	817,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
利益剰余金	2,436,903	2,641,351
自己株式	△3,775	△3,775
株主資本合計	2,453,127	2,657,575
純資産合計	2,453,127	2,657,575
負債純資産合計	3,356,352	3,474,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,510,876
売上原価	2,614,708
売上総利益	896,167
販売費及び一般管理費	464,624
営業利益	431,543
営業外収益	
受取利息	1,794
受取配当金	6,487
助成金収入	9,775
保険解約益	4,383
その他	2,967
営業外収益合計	25,408
営業外費用	
支払利息	21
上場関連費用	16,509
その他	202
営業外費用合計	16,733
経常利益	440,217
税金等調整前四半期純利益	440,217
法人税等	123,299
四半期純利益	316,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	316,917

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）	
四半期純利益	316,917
四半期包括利益	316,917
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	316,917
非支配株主に係る四半期包括利益	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループはシステム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	13,160千円